

よこはま動物園ズーラシア ユーラシアカワウソの「くねこ」が死亡しました



元気な頃の「くねこ」

よこはま動物園で飼育していたユーラシアカワウソの「くねこ」が死亡しましたので、お知らせします。

○ユーラシアカワウソ「くねこ」

- (1) 性 別 メス
- (2) 出 生 日 平成29年12月22日（3歳10か月）
- (3) 死亡日時 令和3年10月28日（木）午前8時半頃死亡確認
- (4) 死 因 心臓疾患の疑い
- (5) 経 過 令和3年8月下旬から腹囲膨満を認め、麻酔下検査により心臓の異常が疑われておりましたが、28日の午前8時半頃死亡を確認しました。

●くねこのプロフィール

平成29年によこはま動物園で誕生した個体で、人工哺育で育てられ、くねくねと動くその特徴から愛称投票により「くねこ」と名付けられました。幼児期のもっちりとした体形は成長した後も変わらず、水中では、のんびり泳ぐ姿が特徴的でした。3歳を迎えた今年の「世界カワウソの日（毎年5月の最終水曜日）」には、プレゼントした活魚のニジマス初めて自分で捕獲して採食することができ、成長が感じられました。エサの時間には、毎回鳴いて催促するほど食べるのが大好きで、体調不良が確認された後も変わらずエサを食べてくれていました。



お問合せ先

よこはま動物園 副園長 久保 良法 Tel 045-959-1298

【参考資料】

■ユーラシアカワウソについて

和名	ユーラシアカワウソ
英名	Eurasian Otter
学名	<i>Lutra lutra chinensis</i>
分類	食肉目 イタチ科
分布	中国ほかユーラシアに広く分布
生態	ツンドラ以南のユーラシア大陸全土の淡水域や条件によっては海岸付近にも見られ、カワウソ類の中では最も広い分布域を持っています。よこはま動物園で飼育されているのは中国産の亜種です。エサは魚、カエル、甲殻類などの魚介類が中心です。社会形態は環境によって変わると言われ、単独で生活するものからグループを形成するものまであります。かつて良質の毛皮を狙った狩猟によって生息数が激減し、近年でも川の汚染や護岸工事などの環境破壊によって生存が脅かされています。
ワシントン条約 (CITES)	附属書I:絶滅のおそれのある種で取引による影響を受けている又は受けるおそれのあるもの
国際自然保護連合 (IUCN) レッドリスト	準絶滅危惧種 (NT) : 現時点では絶滅の危険度は小さいが、環境の変化によっては「絶滅危惧」になる可能性のあるもの
当園飼育頭数	3頭 (オス1頭、メス2頭) ※今回死亡した個体を含まず
国内飼育園館	2園館 5頭 (オス2頭、メス3頭) ※令和3年10月28日現在

■よこはま動物園ズーラシアについて

- ◆入園料：大人 800 円、中人・高校生 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料
毎週土曜日は高校生以下無料（要学生証等）
よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18 歳以上 2,000 円
- ◆開園時間：9:30～16:30（入園は16:00まで）
- ◆休園日：毎週火曜日（祝・休日の場合は開園し、翌日休園）12/29～1/1 ※臨時開園あり
- ◆交通：相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅、JR 横浜線・横浜市営地下鉄「中山」駅から
「よこはま動物園」行きバスで約 15 分、「横浜」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 1 時間
- ◆URL：<https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/>
- ◆住所：横浜市旭区上白根町 1175-1
- ◆問合せ先：045-959-1000

※よこはま動物園ズーラシアでは、ご来園の皆様へ下記の点について、お願いしております。

- ・入園には、整理券の事前予約が必要となります。
- ・1日の入園者数を1万人程度に制限します。
- ・発熱や咳等の症状のある方はご来園をお控えください。

その他詳細はホームページをご確認ください。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、皆様のご理解とご協力をお願いします。